

# 吟道月報

No. 11  
48.65

## 頌心会

### 頌心会の歩み(四十三年)

昭和四十三年三月十七日(日)吟詠連盟として、才  
一圃の榮養会と逗子市図書館ホールで開催。頌心51名  
吟友14名、金港25名、光7名、逗吟10名、紫舟9名の  
出吟出演を見た才一圃であるので、各流の権範宗家と  
御招待して権範吟詠をお願いした金港吟詠会長瀬野典  
総先生、登喜和流宗家、望伏秀行先生、岳風会泉本節  
の松井岳洋先生、常盤岳湘先生、興国流宗家篠崎興國先  
生の吟詠に有終の美を飾り益会であつたが、今回は特  
に欠吟数二割強と言う不測の事態が起つたことは残念  
であつた。五月には根岸清風先生の骨折りで、長柄支  
部が発足した。

大船支部の才二牧場の出来たのも、この頃である。  
五月二十六日、川崎前読売ホールの才二十回県大会

には平本小山さんの本能寺、坂本、鈴木さんの春望の連  
吟と、松野、猪田、千葉信山さんの独吟で参加した。

九月二十九日才二十一回県大会は、逗子図書館ホール  
で開催、出吟七名、詩舞日本を愛する五名で舞つた。

この年の十一月には会員数は一〇五名となりはじめ  
て三ヶ々の会員を持つ大きな会と成長した。

県本部会員数は三十八団体一、八五〇名となる。

秋の才十八回逗子市文化祭には、新しく入会した青  
嵐会逗子支部の参加を見て極めて盛会裡に終り、教育委  
員会より文化団体としての活動実績を高く評価されるに  
至つた。出吟数、頌心三十三名、吟友十一名、金港十  
名、青嵐七名、逗吟九名、光七名、紫舟八名であつた。

— 終り —

## 詩吟と健康

三井 雲 岳

九十余才の長寿で活躍されている二木謙三博士の健康保持法の一筋に次の様に説かれた項がある。全身の血行を妨げるものは頭部と腹部のうっ血である。ものを考え、思いなやみ、気が立ったりすると血が多量に頭部に上り、たまつてしまふ無心になると、この血が下り腹部に全身の血の半量が入つてしまふので、ここにたまつた血液を押し出すようにすると全身の血行がよくなる。

腹から血を押し出すには、腹を堅くして力を入れることが必要になる。横隔膜を下へ腹を張り腹の圧力が強くなると血が押し出されて上に上り、心臓にかえる（そこで博士は、腹は静脈心臓である）と解されて居る。即ち、心を無心にして腹圧を高めると頭と腹の血が動

き去つて全身の血行がよくなり健康が回復すると、

詩吟が健康によいのは、この腹から音を出す腹を張るからである。健康法も一週一度では健康保持にならない短時間でもよいから毎日やりたいものである。

又、坐禪静坐の呼吸法は下腹に力を入れ一分間に五回位にする（腹式呼吸法）特にはく息は静かにゆっくりとするのである。絶句一題を六呼吸で詠ぶるのは、この呼吸法に近く、効果的であることがわかる。毎日詩を吟い全身の血行をよくする林つゝめましよう。

## 泉本部関係

五月十三日の泉本部横濱實地区大会は、午前九時半申会午五時会場の後始末が終ると言つ極めて整然として終つた。内容も充実した大会で、参事諸先生の讃詩をいただきました。役員出吟者の方々の御骨折御協力誠に有難うございました。

# 碩心会 本部関係

☒ 七月八日(日)十一時より蓮子教場(なぎさ会館)

で理事会開催、左記議題につき打合せをしたいと思います。支部長、副支部長、理事の方御参集下さい。

- 一、役員改選
- 二、租税通管に関する件  
会費の件  
練習日数の件  
支節間連絡交流の件  
温習会の件
- 三、規約改正の件
- 四、その他(多数の御意見所見を期待します)

◎ 尚、当日十月六、七日の諏訪吟行会の要領、役員簿も決めて準備に入りたいと思っておりますので、各支節の世話役の方も、理事会当日御参集下さい。

訃報 堀内支節石井忠寿氏六月二日急逝されました。謹んで御冥福をお祈りいたします。

# 会員の動向

## 新会員

### 新設戸塚支部

鈴木 萃山	支部長(大船支節より転籍)	
橋山 清泉	理事( "	" )
大貫 光泉	理事( "	" )
中丸 修泉	(大船支節より転籍)	
光岡 光泉	( "	" )
蒲谷 蒼風	戸塚区新橋町三	電(811)六〇六二(橋船支)
三枝 一男	"	九九一 電(811)三七五〇
大貫 元治	"	八一 電(811)〇三五四
大貫 定夫	"	八三 電(811)六一四五

大船支節の副支部長に左記の方が

若林 靜山(水旺班)  
 田所 洋山(月旺班)  
 佐々木 彰泉(金旺班)

五月一日付新設

葉山警察署 詩吟部 (葉警支部)

熊田幸春	一色三〇三四	電(75)二五七〇	支部長
小形雄一	一色三〇三四	電(75)二五七〇	理事
秋山正一	"	"	"
清水幸男	"	"	"
関本勝彦	"	"	"
柏木武	"	"	"
石井実	"	"	"
室井慶治	"	"	"
小山守夫	"	"	"
石川一郎	"	"	"
石井寛	"	"	"
佐藤泰弘	"	"	"
森田栄治	"	"	"
井上純一	"	"	"

大船支部

下山支部

柴舟

大船

小池

小池

木村

豆子

前号新会員中

堀内 天羽ミツとあるのは 大羽ミツにつき訂正します。

退会々員

沼向支部	横沢 章泉
長柄支部	沢野 英泉
"	根岸 順泉

伊藤 勇

寺門 若子

小林 幸代

小池 幹之助

小池 秀

松井 忠夫

木村 正雄

菊池 喜子

豆子 市豆子 / ののの

鎌倉市山の内三九八

葉山町一色二五一

戸塚区飯島町一七三三

鶴見区寺谷一〇三〇二

荏原市若松町一九

"

" 中海岸の三の四

豆子市豆子 / ののの

電(22) 三三六〇

電(75) 三三二四

電(81) 四七二二

電(581) 六一八七

電(82) 〇七七五

電(82) 〇七七五

電(82) 〇七七五

電(82) 九〇五六

電(82) 〇三三一